

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成20年11月20日 第37号

CONTENTS

1 コラム

【1】『間伐材利用の本格的な取組を！』（造林間伐対策室長）

2 当庁の動き

【1】クリーン開発メカニズム（CDM）プロジェクト政府承認審査結果について

【2】国有林野の管理経営に関する基本計画（案）についての意見募集について

【3】第44回国際熱帯木材理事会の結果について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

【1】第2回森のJOMOカップ・緑の文化祭2008

【2】「クマ類の出没メカニズム」に関する国際ワークショップ

【3】森林環境と健康に関する山梨会議

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 コラム

【1】『間伐材利用の本格的な取組を！』（造林間伐対策室長）

今回は、西林寺造林間伐対策室長より『間伐材利用の本格的な取組』の必要性についてお話しします。

戦後造成された人工林が成長し、順次、利用可能な時期を迎えています。森林吸収源対策等の観点から間伐等の重点実施に努めており、この際、間伐材など国産材の利用を促進することが大きな課題です。

人工林を資源として利用するという意識や意欲が重要です。森林や木材は、温暖化を防止する「低炭素社会」の形成に貢献し、将来的にも有望な分野といえます。森林整備を通じて、二酸化炭素を吸収・貯蔵するとともに、安定的な生産を行い、国産材の利用を拡大していくという、意欲的なシナリオも描け

ます。これは、地域の林業・木材産業の持続的な発展につながり、資源政策上も重要です。

このシナリオを「画餅」にすることなく、実践するための道筋をつけることが重要です。

間伐に関しては、「利用間伐」を効率的に実施できるか否かが問われます。地域合意や基盤整備、機械化、そして販売戦略が必要なのは言うまでもありません。生産・加工等のシステムづくりに向け、関係者はプロとして腕の見せ所であり、正念場を迎えています。

## 2 当庁の動き

### 【1】クリーン開発メカニズム（CDM）プロジェクト政府承認審査結果について

京都議定書に基づき先進国と途上国が共同で排出削減事業を実施し、その削減分を投資国（先進国）が自国の目標達成に利用できる制度であるクリーン開発メカニズム（CDM）事業について、8者から日本政府の承認申請があり、京都メカニズム推進・活用会議における審査の結果、事業承認指針に基づき承認されましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/081031.html>

### 【2】国有林野の管理経営に関する基本計画（案）についての意見募集について

国有林野の管理経営に関する基本計画につきまして、広く国民の皆様から意見を募集いたします。

今後、提出いただいた意見等を考慮した上で管理経営基本計画を決定いたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keiki/081104.html>

### 【3】第44回国際熱帯木材理事会の結果について

11月3日～8日まで、パシフィコ横浜において開催された第44回国際熱帯木材理事会の結果についてお知らせします。

今回は新たに導入されるテーマ別プログラムの実施方法、国際熱帯木材機関（ITTO）行動計画、熱帯木材生産林における持続可能な生物多様性ガイドラインの採択の他、各プロジェクトへの拠出金額の表明等が行なわれました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/boutai/081112.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

### 3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

#### 美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

#### 森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

#### イベント情報

##### 【1】第2回森のJOMOカップ・緑の文化祭2008

全国各地の子供達から森をテーマにした紙芝居・歌を募集しました。当日は、多くの応募の中から受賞した紙芝居を子供達本人が上演します。また、歌の部門で最優秀に輝いた作品に音楽家の宮川彬良先生が曲をつけたものも披露されます。

開催日 11月24日（月・祝）

場 所 星陵会館（東京都千代田区永田町）

主 催 特定非営利活動法人地球緑化センター

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.n-gec.org/topics/2008/10/jomo2008-1.html>

## 【2】「クマ類の出没メカニズム」に関する国際ワークショップ

日本では、ツキノワグマの里への出没が顕著に多い年が数年間隔で生じ、被害が生じています。生活の安心・安全、野生動物の保護の観点から、クマ類の出没のメカニズム等について研究が進められており、その研究成果についての報告が行われます。

開催日 平成20年11月22日(土) 13:30～16:00  
場 所 メルパルク京都5F・会議室A  
主 催 独立行政法人 森林総合研究所

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://cse.ffpri.affrc.go.jp/bigwest/bear.html>

## 【3】森林環境と健康に関する山梨会議

近年、社会の自然・環境志向及び健康・癒し志向を受けて、「森林セラピー」は、幅広い分野から注目を集めており、その実践の科学的根拠となる「森林医学」の理論体系の更なる構築に向けて、関連学術団体の代表者、地域医療に携わる実践者及び一般市民が集い、森林環境の健康に及ぼす効果について研究発表を行うフォーラムが開催されます。

開催日 平成20年11月26日(水) 13:00～17:00  
場 所 山梨市フルーツパーク富士屋ホテル(フィオーレの間)  
主 催 NPO法人森林セラピーソサエティ、  
森林セラピー基地全国ネットワーク会議

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.fo-society.jp/pdf/yamanashi.pdf>

## 編集後記

去る11月14日と15日の2日間東京ビックサイトで農林水産祭「実りのフェスティバル」が開催されました。

毎年この時期に開催されているイベントで、当日は、各都道府県による農産物の販売や農林水産省の取組みの紹介等が行われ、多くの来場者で大賑わいでした。日曜大工教室やシイタケの収穫体験等のイベントには、開始前から長い行列ができており、体験型の催しの人気の高さを改めて感じました。

林野庁のブースでは、木製品の展示等を行ったのですが、木製の弁当箱で高級感を出したいと話される食品関係の事業者の方もおり、木製品の広がりを感じることができました。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

#### ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。  
PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ  
<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、  
「Get Adobe Reader」のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。

#### 編集発行

〒100 - 8952 東京都千代田区霞が関1 - 2 - 1  
林野庁 広報室  
TEL 03 - 3502 - 8026  
E - m a i l : [https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM\\_NO=82](https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82)

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続をお願いいたします。  
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。  
<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>  
変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>  
配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行  
万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>